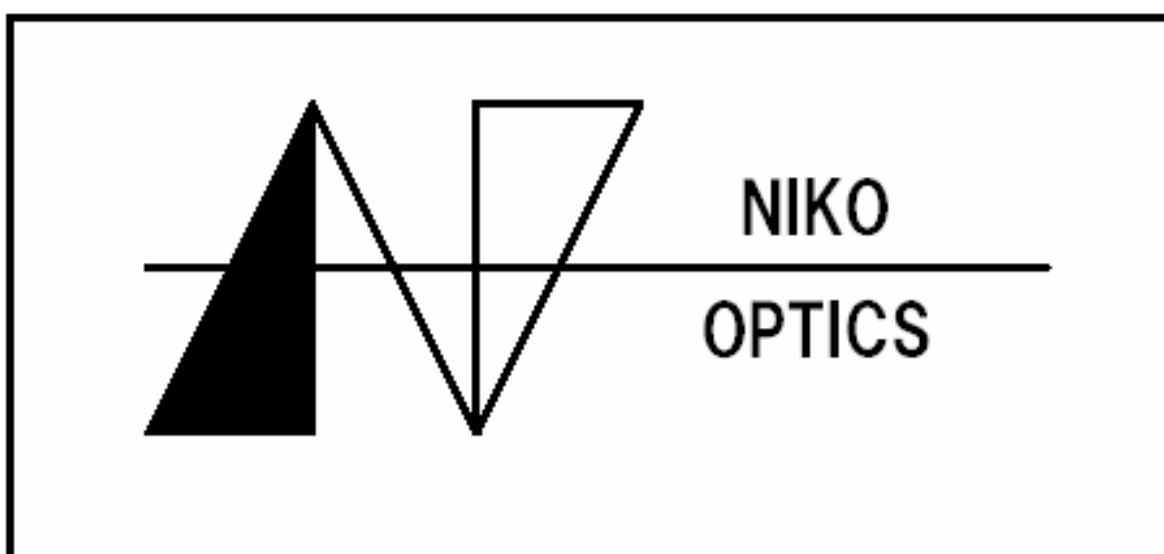


エコアクション21

環境活動レポート

2009年1月～2009年3月



二光光学株式会社

2009年5月15日発行

◇事業活動の概要

1) 事業者名及び代表者名

二光光学株式会社

代表取締役社長 櫛田 洋一

2) 所在地

〒229-1132

神奈川県相模原市橋本台3-18-13

3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者 代表取締役社長 櫛田 洋一

担当者 工場長 大津 秀昭

電話 042-700-2311

FAX 042-779-7212

4) 事業内容

真空蒸着加工

5) 事業規模

売上高 2008年 267百万円

従業員数 15人

延べ床面積 660㎡

環境方針

当社は、地球環境、地域環境を考えた事業活動を推進し次に示す環境方針を定める。

- 1) 事業活動において、省資源、省エネルギー、資源循環につとめ、環境負荷を軽減するために次の事項を推進します。
 - * 二酸化炭素排出量の削減
 - * 水使用量の削減
 - * 産業廃棄物の削減、リサイクルの推進
- 2) 環境訓練、教育訓練の実施によりすべての従業員に周知徹底します。
- 3) 環境活動レポートを作成し公表します。
- 4) 事業活動にかかわる環境関連法規及び、当社が同意するその他の要求事項を順守します。

2008年12月9日
二光光学株式会社
代表取締役社長 櫛田 洋一

◇環境目標と実績

今回は環境負荷の数値化と各パラメーターを管理状態に置き、具体的な数値目標を作る事を今回目標とする。

| 項目 | 単位 | H19年実績 | H20年実績 | H21年実績 | |
|-------|-----|---------|---------|--------|---------|
| | | | | 1-3月 | H21年目標 |
| 電力使用量 | Kwh | 571,350 | 590,970 | 97,806 | 579,150 |
| 二酸化炭素 | t | 215 | 223 | 36 | 218 |
| 廃棄物 | kg | 2,212 | 2,054 | 879 | 2,012 |
| 総排水量 | m3 | 1,954 | 1,740 | 220 | 1,705 |

◇ 主な環境活動計画の内容

| 内容 | |
|---------|--|
| 電力削減 | スイッチへの節電貼り紙。こまめな消灯、エアコン OFF を月 2 回の朝礼時お願いしています。また毎月の電力使用量も発表し節電の意識付けをしています |
| 水使用量の削減 | 水道蛇口への節水貼り紙 |
| コピー用紙削減 | 両面コピー、裏面メモ紙として使用、両面コピー後は梱包材として使用、ゴミとして出さないようにする |
| 歩留り改善 | 作業環境の改善、ホコリの発生源の軍手使用範囲の縮小。作業台の毎日のメンテナンスを徹底 |
| 廃棄物 | 廃油 & 廃 IPA の処理に関して書類の整備をしました、一般ゴミ置き場、廃油置き場を設置しました。 |
| 緊急事態対応 | 非常灯を3箇所設置しました |

◇ 取り組み評価と次期計画

歩留り意識の向上、教育訓練の徹底がより必要だと思われます。

また緊急事態への訓練は火災地震が想定されますが、朝礼での避難経路の確認で訓練といたしました。

H21年目標は電力、二酸化炭素、総排水量、廃棄物共に対前年比マイナス2%とします

◇ 中期目標

今後5年間で全パラメーターマイナス5%を目標とします。

社員一人ひとりがわかりやすく取り組みやすい提案をする事で、社内的に効果を上げるとともに、当社社員が家庭や社会でのエコ活動に貢献できるようにしていきたいと思えます。

◇ 環境関連法の順法及び訴訟の有無

順守すべき法律への違反、訴訟等はありませんでした。

また外部からの苦情やご指摘もありませんでした。

◇代表者の評価と見直し

昨年よりエコアクション21取得に向け社員一丸となって取組んできました。当社の売上げの大部分は加工賃でありますので、生産における歩留りの向上、工程時間の短縮によって工場全体のエネルギー使用量を低減することが、二酸化炭素排出量の削減に最良の方法と考えます。

今後は窓の熱反射フィルム貼り付け、照明器具の省エネ型への順次変更に取り組みたいと思います。

評価については世界不況による生産額の減少要因がありますので、電力量、水使用量の増減だけでは省エネ効果を評価するのは困難です。今後は生産額あたり、人員あたりの排出量などの指標も取り入れてゆきたいと思います。

代表取締役社長 櫛田 洋一

以上